

お取引先ご紹介

不二精工株式会社

〈姫島支店〉



濱野 雅夫 社長



1



2



3



4



5

① 本社外観 ② 精密な金型 ③④⑤ 工場での製造風景

精密プレス技術を生かした独自の発想で、 金属と樹脂との複合部品を提供します

「会社の紹介」

精密プレス加工の基盤技術を最大限に生かし、お客さまの「欲しいカタチ・機能・コスト」を叶える部品製造に知恵と工夫を駆使しています。特に金属プレスと樹脂成形を複合一体化した製造ラインで車載用部品、電子部品を提供しています。

金属と樹脂の一体化した 成形技術で業績拡大

超精密な車載用部品、電子部品を製造している不二精工。創業は1920年、濱野雅夫社長の祖父、六郎さんが東京・板橋区で電子機器向けに金属プレス加工の部品製造を始めました。取引先の松下電器産業（現・パナソニック）の招請で大阪に移転し、「祖父は松下幸之助さん（パナソニック創業者）とも交流があったようです」と濱野社長は語っています。その後、金属プレスと樹脂成形を一体化した複合技術へと展開し、創意

夫を重ねながら、業績を拡大してきました。

強みは試作から量産までの 一貫通貫体制

製造している部品は、スマートフォンなどの超精密なものから手のひらサイズのものまで多種多様。金属プレスと樹脂成形が必要なコネクタ用の複合部品は、一貫した製造ラインで究極までコストダウンを実現しています。「インサート成形において、金属と樹脂との強度な密着性を確保するため、高度な技術が必要になります。特殊なエラストマーをバインダに使用する研究開発を続け、耐久性や信頼性も十分に確認できています」と濱野社長は強調。遠隔で水道使用データの取得や送信が可能で、普及が進んでいるスマート水道メーター用の防水カバーな

どの量産も近く始める予定です。

時代の変化に対応して シフトチェンジも

海外向けの事業展開にも積極的に取り組む、2002年、中国上海市に上海濱野精工有限公司を設立し、アジア全域への供給開始。その後、多くの電子機器で液晶モニターが採用され、スイッチや接点などの超精密なプレス部品の需要が減少。事業内容のシフトチェンジが迫られ、EV（電気自動車）生産などで需要が高くなる大物プレス成型製品に対応できる体制を整えてきました。2023年4月、淡路島・洲本市に新工場を建設し、濱野社長は「従業員の安定した生活を守り、取引先などにより信頼されるような会社になりたい」と意欲たつぷりです。

Company Profile

- 〒 555-0025
- 大阪市西淀川区姫里3-5-4
- TEL 06-6472-9409
- 事業内容
 - 超精密プレス部品の金型
 - 製作からプレス加工まで。
 - 樹脂と金属による複合成形加工など。
- 創業 1920年
- 株式会社設立 1959年
- 従業員数 52人（国内）
- 110人（海外）
- (2023年12月現在)